

< 東京都における福祉サービス第三者評価 >

当社の福祉サービス第三者評価の目的・手法・内容・料金について

有限会社 第一福祉マネジメント

1 福祉サービス第三者評価の目的

第三者の目から見た評価結果を、幅広く利用者や事業者へ情報提供することにより、サービスの内容を利用者に見えるものとするとともに、事業者の質の競い合いを促進させ、サービスの質の向上に向けた取り組みを促進し、利用者本位のサービスシステムの構築を目的とします。

2 福祉サービス第三者評価の手法

(1) 評価者について

主たる所属評価者の母体は、従業員 14 名、顧問先約 400 件を持つ台東区の会計事務所の職員であり、長期間にわたり社会福祉法人に対する経営指導に豊富な経験を持っています。

(2) 評価の手法について

利用者調査

推進機構の定めた利用者のサービスの意向を把握するために行う

事業評価(自己評価)

サービスの内容や質・事業者の経営や組織のマネジメントの力を把握するために行う

その他

施設見学、書類等の事実情報の確認、経営者層への聞き取り調査

(3) 評価結果について

フィードバックレポート

事業評価分析シートに基づき、評価結果報告書で各項目に対し 5 段階評価し、まとめとして特に良いと思う箇所 3 点、特に改善する必要がある箇所 3 点を報告いたします。

インターネットでの公表

評価結果は、サービス事業者と評価結果報告会を開催し、評価内容について公表することへの同意を得て推進機構へ報告し、「とうきょう福祉ナビゲーション」に公表されます。

3 福祉サービス第三者評価費用について

標準的な評価費用

	サービス種別	利用者数	職員数	評価費用（税込）
	特別養護老人ホーム	100名	50名	745千円
	痴呆性高齢者グループホーム	18名（2ユニット）	16名	452千円
	保育所	100名	35名	670千円
	訪問介護	100名	25名	428千円

事業所ごとに見積もりをさせていただきますので、ご相談下さい。（無料）

標準的な評価プロセス

